

令和6年度 防府市立右田中学校「働き方改革」の取組

本校は、「山口県 学校における働き方改革加速化プラン」の3つの柱・13の取組に沿って、教職員の働き方改革に取り組んでいます。

【本校の働き方改革の主な取組】

1 業務時間の確保

(1) 放課後の業務時間・生徒と関わる時間の確保

○部活動時間の短縮

〔原則〕

- ・月～金の間、1日以上休みを設ける
- ・土・日のどちらかを休みにする
(第3日曜日は「家庭の日」であるため、部活動は原則として実施しない)
- ・部活動の夏季活動時間を短縮 18時30分→18時(30分短縮)

(2) 学校閉庁日の設定

(3) 留守番電話の導入 18時30分～翌朝7時30分

(4) 火・木日程

〔原則〕

- ・朝読書、清掃をカット、下校時刻を25分早める

2 業務の改善

(1) 会議の時間短縮 各分掌・各学年の時間配分を調整

(2) 会議のペーパーレス化

(3) 発信文書のペーパーレス化

(4) 「まちこみ」による欠席連絡

(5) 学校評価のWeb化

(6) 「計画年休」取得の推進(日課の調整)

(7) 前年度の本校の教職員による「本校の働き方改革に関する振り返り」の活用

(8) 目標の設定

「一人あたりの時間外在校等時間の一月平均について、30時間以下をめざす」

3 保護者・地域との連携

○ 地域連携教育の横割り化

- ・学校部会(知育)小・中が連携して、児童生徒の学力向上に取り組む
- ・地域部会(徳育)ボランティア活動を実施する
- ・家庭部会(体育)小・中PTAが連携して、児童生徒の心と体の健康に取り組む

4 成果

- ・令和5年度の教職員一人あたりの時間外在校等時間の一月平均 54.0時間(4～3月)
- ・令和6年度の教職員一人あたりの時間外在校等時間の一月平均 42.5時間(4～7月)